

(塾名) 北名古屋市立訓原中学校アフタースクール教室 (運営主体) 教育委員会学校教育課

(取組の概要)

- | | | |
|-----------------------|---|---|
| 1 背景・ねらい | 放課後に学習の場を設けることにより、生徒が主体的に学ぼうとする姿勢を育み、基礎的・基本的な学力の定着を図る。 |  |
| 2 対象校・対象者 | 訓原中学校・3年生 | |
| 3 実施教科 | 国語・数学・社会・理科・英語の5教科 | |
| 4 実施場所 | 校内多目的教室 | |
| 5 実施の形態 | 生徒が各自の目的に応じて、問題集やタブレット端末等を用意し、自主的に学ぶ機会とし、指導者は生徒からの質問に答えたり、学習のアドバイスをしたりする。 | |
| 6 実施日・回数
実施時間帯 | 10月～2月 14回
授業後60分程度 | |
| 7 登録人数 | 9名 | |
| 8 参加人数(平均) | 9名 | |
| 9 コーディネーター
等の取組の様子 | 生徒の出席確認や会場の準備・片付け、学生ボランティアとの調整等に取り組んでいる。 | |

(取組の結果・効果)

今年度も、3年生を対象に自主的な学習の場を設けている。参加生徒は9名で、それぞれが自分の課題に向き合いながら、定期テストや受験に備えて取り組んでいる。落ち着いた雰囲気の中で集中して学習する時間を確保することができ、学力の定着に一定の効果が見られた。また、友人同士で教え合う場面も見られ、互いに刺激を受けながら学習を深めている。中には、苦手な教科に粘り強く取り組み、少しずつ自信を付けていく様子も見られた。さらに、学生ボランティアに支援をしてもらうことで、子供たちの身近なロールモデルとなっている。

今後はICT機器を効果的に活用するなど、個々の学習スタイルに応じた支援を行っていきたい。また、生徒が指導者に積極的に質問をできる雰囲気づくりを進めていきたい。